

平成 22 年 5 月 12 日

各 位

東京都新宿区西新宿六丁目 8 番 1 号
 株式会社 アドウェイズ
 代表取締役 岡村 陽久
 (コード番号: 2489 東証マザーズ)
 問い合わせ先:
 管理担当執行役員 田中 庸一
 電話番号 03 (5339) 7122

平成 22 年 3 月期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 21 年 11 月 10 日に公表した平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の連結業績予想と、本日公表の平成 22 年 3 月期の実績において、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期連結業績予想との差異(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,700	600	598	400	5,040 円 01 銭
実績 (B)	13,157	688	664	406	5,111 円 79 銭
増減額 (B-A)	1,457	88	66	6	—
増減率 (%)	12.5%	14.7%	11.1%	1.6%	—
(ご参考) 前期実績 (21 年 3 月期)	8,302	221	233	204	2,592 円 36 銭

注) 当社の個別業績予想は公表を省略しております。

2. 業績予想との差異の理由

モバイルアフィリエイト広告事業及びインターネット(PC)アフィリエイト広告事業において、広告主が大手マスメディアに対する広告予算を削減する中、費用対効果を重視する広告主による活用が続いたため、引き続き堅調に成長いたしました。特に、モバイルアフィリエイト広告事業では、モバイル広告への出稿意欲が高いコンテンツプロバイダーや、モバイルサービスを展開する企業などからの受注が増加したことにより、出稿取扱量が増加したため、当社グループの売上高は、13,157 百万円(前期比 58.5%増)となりました。

営業利益は、売上高の増加及び、販売費及び一般管理費の抑制に努めたことにより、688 百万円(前

期比 210.8%増)、経常利益は 664 百万円 (前期比 184.4%増) となりました。

当期純利益については、決算時において今後の収益貢献の見込みが低い事業や非上場の有価証券を適正に評価したことにより、減損損失及び投資有価証券評価損を計上したため、前回公表時と同程度の 406 百万円 (前期比 98.6%増) となりました。

以 上

ご注意：業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社において判断したものであります。業績予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことはお差し控え下さい。